

10月 モニターレポート		担当出張所	毛馬出張所
担当区間	JR東海道本線上淀鉄橋～菅原城北お大橋（右岸8.8～12.2km）		
モニター実施日時	令和元年10月29日（火）午後2時～5時頃		
天候	曇り		

（見出し）

淀川のJR東海道本線上淀鉄橋（右岸8.8km）から菅原城北大橋（右岸12.2km）についてモニターしました。
河川内の植物、堤防の状態、淀川の状態について報告します。

（内容）

本格的に雨が降った後に歩いてみました。10月でも日中は半袖で過ごせる日々でしたが、この日は長袖でも肌寒さを感じました。

最近秋の虫をよくみかけますが、雨上がりのこの日は虫ではなく、カタツムリやカニに出会えました。



大きさも色々です。カニには逃げられてしまいました！

●堤防上の植物の状態

先月までは伸び放題の雑草が堤防上に両側から被さっている状態でした。通り道が狭く、自転車などすれ違う時には危険に感じることもありました。何かが隠れていて、急に飛び出してくるかも知れないという想像をしてしまって、恐怖に感じることもありました。

先月から、順に除草作業をしてきていて、今月はこのようにすっきりとした状態です。



淀川右岸11.5km付近 遠くまで見渡せます。



淀川右岸12km付近

道の両側に白線も確認できます。

道幅もぐんと広くなり、すれ違いも楽に出来ます。見晴らしも良くなり、先に述べたような恐怖を感じることもありません。ずいぶん通行しやすくなり、有難く思いました。

●淀川の水位

今月は台風の影響もあり、雨量も多かったようです。淀川の水位も相当上がっているかと思いましたが、想像したほどではありませんでした。



淀川右岸10.5km付近



それよりも、何度もやってくる台風の影響か、植物が横倒しになっている場所を多く見かけました。



今年は大阪にはあまり影響はありませんでしたが、関東方面では甚大な被害が出てしまいました。自然の猛威の恐ろしさを感じます。1日も早い復興を願ってやみません。

●淀川大堰

雨の影響か、淀川大堰には流れ着いた木の枝やゴミ等が大量にせき止められていました。



大堰放流の流れは心なしかいつもより早いように思いました。流れる音も大きく感じました。



先日の台風と豪雨のニュースを思いながら、淀川を見ていました。雨量も尋常ではなく多くのダムでは緊急放流も行われるなど、周辺の住民の方々はさぞかし不安だったろうと思います。

この淀川も、日頃は穏やかな流れで市民の心を和ませてくれますが、豪雨となれば恐ろしい様相を見せるのだらうと思います。日頃から、防災意識を高めておく必要があると思いました。

●キバナコスモスとセイタカアワダチソウ

先月に引き続き、キバナコスモスがきれいに咲いています。今月はセイタカアワダチソウが至る所に咲いていて、オレンジと黄色が広がっている様子はまるでお花畑のようです。また、秋を象徴するススキの群生もあちこちに広がっています。この穏やかな眺めが、ずっと続きますようにと願わずにはいられませんでした。



10月のレポートは以上です。

(意見・感想・処置等)

10月のレポート、ありがとうございます。

今年は東日本で風水害が相次ぎましたが、特に台風19号では大変な被害となってしまいました。

淀川河川事務所でも被災自治体等へ職員（TEC-FORCEといいます）を派遣して早期復旧に向けて支援を行いました。被災地の方々が1日も早く元の生活を取り戻されるよう願うばかりです。

被害が発生した河川も、淀川と同じく日頃は穏やかな流れと豊かな自然で地域の方々を和ませる存在であったでしょうから、そのような場所で大きな被害が発生している様子を見ていると、自然災害の怖さを痛感します。現在、堤防の点検等のための法面の除草作業を進めていますが、この後冬場の間に行う次期出水期に向けた堤防点検や日々の巡視でしっかりと状況を把握し、維持管理に努めて行きたいと思えます。

除草作業は12月まで区間を変えながら続く予定ですので、ご不便をおかけすることもあるかも知れませんが、ご理解ご協力の程、よろしくお願い致します。

それでは、来月のレポートもお待ちしております。